

# 第76回 全日本スリークッション選手権大会 寛仁親王杯《大会要項》

日 程：2019年5月3日(金・祝)～5日(日) 午前9時30分試合開始

(5日は午前11時より)

会 場：東京／成増アクトホール

東武東上線「成増」駅徒歩1分・東京メトロ有楽町線「地下鉄成増」駅徒歩3分  
(東京都板橋区成増 3-11-3)

試合方式：クロック使用 [40秒ルール／全ゲームJ-2枚] \*選手細則参照

予選ラウンド

5月3日・5月4日 大会シード8名 + 地区枠34名=計42名

30点 3名リーグ戦×14組

[各組上位1名+ベスト2着2名=計16名が決勝トーナメント進出]

\*5/4 予選ラウンド終了時より、決勝トーナメントベスト16

各地区代表選手	北海道	2名
	東北	2名
	中部	2名
	静岡	2名
	関西・北陸	4名
	中国	1名
	四国	1名
	九州	2名
	関東	18名
	シード	8名

シード	第75回 全日本3C選手権者(新井達雄) 第68回 全日本アマ3C選手権者(榎本光昭) 他 2018年度JPBF ランキング7位まで	8名
-----	--	----

決勝トーナメント

40点・16名シングルトーナメント [裏撞き有／ペナルティーショット採用]

\*選手細則参照

5月4日 最終予選ラウンド終了時より ベスト16

5月5日 ベスト8、準決勝、決勝

**出場資格：要C Sカード**

日本ドーピング防止規則を理解し遵守する者。検体採取に応ずる者。

ドーピング検査を実施します [上位入賞者よりランダムに複数名を検査]

出場者は、ドーピングの防止に関し、自己が摂取し又は使用する食品・薬品等について責任を持つこと。

医師に対し禁止物質及び禁止方法を用いてはならないという自己の義務を伝え、自己に施される治療が、ドーピング防止方針に違反しないことを確認すること。治療のため禁止物質を使用する場合、あらかじめTUE申請をすること。

**出場費：3万円**

《振込み先》 三菱東京UFJ銀行 下北沢支店

(普)0250160 日本ビリヤード協会関東支部事務局

\*NBA各支部からの一括入金 \*関東支部加盟店は店舗にて一括入金

それ以外は、振込み名の冒頭を「プレーヤー氏名」にて入金してください。

**申込締切：3月8日（金）付けの入金確認にて締切り**

**申込方法：3月8日（金）午後5時までに**

各支部事務局は、代表背番号（選抜戦の成績表）及び 広告データを添え

- ① 出場選手名
- ② 生年月日
- ③ 全日本選手権 最高位
- ④ 全日本選手権 出場回数

\*第50回大会はベスト16から、第71回霞が関大会は最終予選（ベスト32）から本戦出場と数えます。

- ⑤ 顔写真（昨年度出場者は、差替えを希望されない限り不要です）

下記アドレスまでお申込みください

[alljapan.3c@gmail.com](mailto:alljapan.3c@gmail.com)

関東支部加盟店は、店舗単位でのエントリー及び広告入稿をお願いします。

本大会は、パンフレット及び大会専用HPを併用し、より広く皆様にご紹介いたします。

広告の入稿に際しましては、ご送付いたしました[御協賛のお願い]をご参照ください。

**組合せ：組合せ及びタイムスケジュールは4月1日（月）夜半に発表します**

\*4月1日～4月25日までは、関東支部の主管地一任にて補充を行います。

ただし、組合せ発表後の補充は、ゼッケンを変更せず辞退者の枠に補充を行います。

\*4月26日以降は、補充をせず開催します。2名での予選リーグは、同カードで2試合行います。

【ドーピング検査について】

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
3. 20歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認することができます。

主催：公益社団法人 日本ビリヤード協会

〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-5-11 元赤坂マンション 603

Tel : 03-5770-7911 Fax : 03-5770-7913

主管：日本ビリヤード協会 関東支部 / 日本プロビリヤード連盟 東日本

# 第76回 全日本スリークッション選手権大会 寛仁親王杯《細則》

服装規定：ドレスコントロールを行います。

服装規定が守られていない選手は、本大会に出場する事は出来ません

各支部事務局 及び 関東は店舗責任の下、代表選手へ周知徹底させてください。

ドレスコードA

[競技・表彰式ともに、日本国旗やオリンピック(JOC 含)に関わるマークの装着禁止]

ベスト（ニット不可）・蝶ネクタイ（色、デザインともに自由）

シャツ（単色の白または黒、襟付き、長袖） \*目視で白一色・黒一色と分かる物のみ

スラックス（黒のフォーマルズボン）・靴（黒革靴）・靴下（黒系統）及び

頭部や顔面を覆う事を禁止します（特別な事情がある場合は、事前に申告する事）

女性プレーヤーに関しては、選手権に相応しい正装（盛装）であれば、上記の限りではありません。（極端な肌の露出、バックストラップの無い靴は不可）

集合時間：タイムスケジュールの時刻には、試合に入れる準備を整えておく事。

呼び出し時に試合に入らず 10 分間経過すると失格(大会そのもの)となります。

\* 試合開始時刻を早めたい旨の依頼や同回転内でゲームNo.の変更を依頼する可能性がございます。予めご了承の上大会運営へのご協力をお願いします。

練習：各選手 毎ゲーム 5 分 ※特設会場のため各ゲーム前だけの練習となります。

試合方式：バンキングに関して UMB ルールを適用し、以下の通りと致します。

☆ レフリーコールが終わった後、両者揃ってバンキングをすること。

先に撞いた手球が短クッション到達前までに後者が撞き終わっていない場合はファールとなり初球選択権がなくなります。レフリーコールが終わる前にバンキングを撞いた場合はノーカウントとし再度バンキングを行います。2 回目にバンキングを行った結果再度ノーカウントとなった場合ファールをした選手に初球選択権がなくなりますのでご注意ください。

各テーブルにクロックを配置します

40 秒ルール Time Out 申告制（要エクステンションコール）：全ゲーム 2 枚

☆ Time Out を使用する際、プレーヤーは（エクステンション）コールが必要です。

申告をせず、ショットまでに 40 秒経過させるとファール（プレーヤー交代、相手は必ず初球立直しからプレーします）同様に、与えられた Time Out の枚数を使い切った後ショットまでに 40 秒経過させてもファールとなります。

☆ ロスタイムの申請は、レフリーが認識しない限りクロックが進み続けるため明確に行う事。また、ロスタイムとエクステンションコールも、その違いを明確に行う事。ロスタイムオフはレフリーが判断します。

☆ 試合中の離席（トイレタイム）について

30点 リーグ戦

Time Outは1ゲームに1回1枚を使用してトイレタイムを取る事ができます（良識の範囲内、5分を限度とする事）自分の順番時にのみ使用可能、Time Outを失った後は持ち時間の範囲内で済ませる事。休憩では無いのでトイレ以外（喫煙等）認めません。

40点 シングルトーナメント

どちらかのプレーヤーが20点に達したイニング後、レフリーの指示及び計測により5分間以内の休憩を取ります [Time Outは進みません]  
5分後には必ず試合を再開させる事。

\*Time Outを使用してのトイレタイムはできません

☆ ベスト16より40点ゲーム [裏撞き有り／ペナルティーショット] について

先攻者のノックアウト勝ちはありません。先攻者が上がった際、後攻者は初球立て直しをして裏撞きを行います。

\* 試合終了時には、必ず両者同イニングとなる方式です。

裏撞きによりドローとなった際は初球サドンデスにて勝敗を決めます。

再バンキングは行いません。先攻者（白）より初球立て直しでプレーし獲得点数差により決着がつくまで繰り返します。

競技使用設備：

テーブル：GABRIELS / ラシャ：SIMONIS [simonis-300 Prestige] / ボール：aramith [Prestige]